



咲き誇る世界のさつき

— 鹿沼さつき祭り —

(鹿沼さつき祭実行委員会)

5月29日～6月7日まで、市花木センターとJAかみつが鹿沼花木センターを会場として、鹿沼さつき祭りが開催されました。

新型コロナウイルスの影響で2年ぶりの開催となった今回。第50回を記念した「世界に拓くSATSUKI特別展示」では、ローマ法王庁大使館所有の盆栽をはじめ海外愛好家の丹精込めたさつきも出品。色とりどり約300本の作品が来場者たちの目を楽しませていました。

初夏の夜空に大輪の花火

— 鹿沼72カントリークラブ花火 —

(鹿沼72カントリークラブ)

5月29日に、鹿沼72カントリークラブ(楡木町)で「さつき祭り 応援 鹿沼72カントリークラブ花火 鹿沼を彩る一尺玉!!」が開催されました。

本催しは、協賛花火大会が中止となったさつき祭りの応援や、コロナ禍の影響を受ける地域を元気付けたいという思いから企画され、スターメインや一尺玉を含め、約1,000発の花火が初夏の夜空を彩りました。



オノデライダー登場 自転車で安全運転

— 宇都宮ブリッツェン自転車安全教室 —

5月11日に、清洲第二小学校で宇都宮ブリッツェンによる自転車安全教室が実施されました。

鹿沼市とのマザータウン協定に基づき同チームが行う本教室。全校児童39人が、柿沼社長と小野寺玲選手(かぬまふるさと大使)から講習を受けました。

最初は緊張していた子どもたちも、小野寺選手から自転車を安全に乗るためのアドバイスを受け、笑顔で教室を終えることができました。

水害から市民の生命と財産を守るために

— 重要水防箇所点検 —

5月28日、市内9河川37カ所において、重要水防箇所点検が実施されました。

本点検は、水害の未然防止や軽減、出水期前の水防体制の強化を図ることを目的として、県・市・市消防団・建設業協会が協働で実施するもの。延べ約50人の参加者が2班に分かれ、過去に水害が発生した箇所や冠水の可能性がある箇所など水防上重要な箇所を点検しました。

